

## 第1回学校評議員会

期 日：平成29年6月29日（木） 18：00～19：30

会 場：北海道旭川東高等学校 校長室

出席者：学校評議員4名、校長、全定教頭、事務長 8名

今回の第1回会議では、委嘱状交付の後、校長から「本校の現状と学校経営上の課題」について説明、続いて全日制・定時制教頭がそれぞれの課程について概要を説明しました。意見交換では、学校の現状について多くのご質問や、貴重なご意見をいただきました。

### 〔校長からの説明〕

中学生向けの学校説明会資料を用い、本校全日制の求める生徒像について説明した。「文武両道」「受験は団体戦」等、学力だけでなく人間性の育成にもこだわった指導をしている。また今後の新しい大学入試に向けて授業改善等積極的に推進する。

定時制を併置している学校として、いろいろな問題を抱えながらも頑張っている生徒を、より一層支援できる学校体制を構築していく。

こうした改善を進めるためにも、学校評価が真に有効活用できるよう、職員でさらに情報共有を図る。また評議員への学校評価や評議員会の回数を増やす等の工夫を図り、学校の組織改善に取り組んでいきたい。



### 〔学校概要説明〕

#### （1） 全日制課程

- ・ここ数年の入学者選抜の傾向について説明  
：今年度は女子の方が多いのが特徴的である。
- ・部活動の活動状況について説明  
：全国大会出場部活動を紹介した。（陸上部・山岳部・囲碁部・弁論部・文芸部）
- ・平成28年度の進路状況についての説明  
：昨年度より向上し、特に道外国公立合格者が増加した。また医学部医学科の合格者が増加した。

#### （2） 定時制課程

- ・今年度の入学生について説明  
：女子が多く、現役生のみである。不登校経験者が多いが、現在頑張っている。
- ・部活動について説明  
：バドミントン部が活動し、女子団体・シングルスで全道大会出場を果たした。
- ・平成28年度卒業生の進路状況についての説明  
進学2名、就職については介護等の求人の多い職種に就いている状況である。
- ・定時制課程の特徴的な取組について説明  
保護者面談、担任面談、希望制面談等、面談指導の充実を図っている